

秋まつり (10月20日(日))



第49回公民館まつり (11月9日(土)・10日(日))



宮島ウォーク (10月27日(日))



良いお天気だった。久しぶりに宮島に来た方や、宮島のこんな所は初めて見たという方、皆さんに楽しんでいただけたと思う。「お弁当持参でもよかったね」という声もあった。次回はぜひ弁当持参で参りましょう。たくさんのご参加をお待ちしております。
吉島学区体育協会会長 曾木 孝志

老人会日帰り旅行 (11月30日(土))

〈交流体験〉県民の浜・御手洗・下蒲刈



まちぐるみ「教育の絆」プロジェクト (12月25日(水))



暮れも押し迫った12月25日 UFO公園には、吉島中学校の生徒さん、地域の人達が集まった。中学生がリーダーとなり、それぞれの担当地域の清掃を行った。

中学生はボランティアカードを持っていて、参加するたびにハンコを押してもらうのだから？いっぱいになったら、何の特典があるのでしょうか？

地域支え合い事業 合同研修会 (2月14日(金))

〈気くばりネット吉島〉〈中島ささえあいネット〉

吉島学区の気くばりさん・中島学区のささえさん・運営委員・民生委員、そして今回は登録者の方にもご参加いただき、「私たちができる防災・減災」と題して防災士の小松様の講演をいただいた。災害のリスクにはどんなものがあるかということから始まり、東日本大震災の映像を見たり、たくさんの持ち出し品の中から7個だけ選んでくださいというクイズもあった。いつあってもおかしくない災害のイメージはつかみにくい。災害の話を何度も聞いたり、家族や周りの人達と話し合ったりすることが大事。最後に「命を守るための行動をすること、そのための備えをすることが大切です。」と締めくくった。



吉島福祉だより

発行 吉島学区社会福祉協議会
発行責任者 会長 平本 祐二
発行年月日 令和7年(2025年)3月吉日

第26回吉島学区とんど祭り

1月12日(日)お手伝いの方は10時に吉島小学校グラウンドに集合。良いお天気に恵まれ着々と準備は進み、やぐらの中心となるところはグラウンドを傷めないようにトタン板を置き、ロープで固定しながら竹を中心に向かって立てかけられていく。組まれたやぐらの下にはしめ飾りなどを入れ、周りには書初めのお習字で飾られた。女性会の方々はおせんざいの鍋から目が離せない。



上々の仕上がり

午後からは、にわか風が吹いてきた。そのためかちょっとしたハプニングがあったが、午後2時には年男年女の点火により無事にやぐらは燃え落ちた。

これで家内安全、無病息災、五穀豊穡が叶う。

年女として参加した西平葵さん(吉島小6年)は「今年もいい年になりますようにと思って点火しました。」と話してくれた。



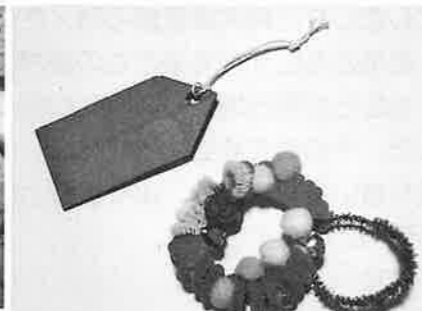
消防団のみなさん



燃えろ！燃えろ！



“冬の工作” いっしょに作ろう



おめでとうございます

個人の部

広島市安全なまちづくり功労表彰

竹森 則子 様

広島市環境美化功労者表彰

石本 都美江 様

広島市青少年健全育成連絡協議会会長表彰

地区(学区)青少年健全育成連絡協議会役員中区吉島地区
吉田 智子 様

広島市青少年健全育成功労者等 市長表彰

子ども会育成指導員
曾木 孝志 様

公益財団法人広島市スポーツ協会表彰

(故)高榎 貞光 様

広島市公衆衛生推進協議会における功労者表彰

【会長表彰】

鶴永 勇次 様

【会長表彰】

富田 守 様

【退任学区会長感謝状】

渋下 忠 様

団体の部

第35回全国「みどりの愛護」感謝状

吉島和楽会 様

全国優良老人クラブ連合会表彰

吉島学区老人クラブ連合会 様

地域の未来をつくる吉島学区まちづくり協議会



皆様ご存じかと思いますが、吉島学区では、昨年10月に広島型地域運営組織（ひろしまLMO）である「吉島学区まちづくり協議会」を広島市の認定を受けて設立し、活動を開始しました。

当学区でも他の学区同様、近年、少子高齢化や生活環境の変化などにより、地域活動への参加が限られた方になっているほか、参加者の高齢化が進んでいるなどの課題がでてきており、このままでは、防犯、防災、地域のにぎわいづくりなどの様々な機能が低下してしまう可能性があります。そこで、「吉島学区まちづくり協議会」では、社会福祉協議会や町内会を中心に、防犯組合連合会、連合自主防災会、体育協会、吉島小学校などのいろいろな団体が連携して、地域の様々な課題の解決に向けて活動を進めてまいります。

吉島学区まちづくり協議会の活動は、令和7年度から本格的に始まりますが、まずは、「吉島学区町民大運動会」、「納涼祭」、「とんど祭り」を始めとした当学区の地域行事に参画し、地域のつながりやにぎわいづくりに取り組んでまいりますので、地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

【吉島学区まちづくり協議会の役員等を紹介します】

- 会長：平本 祐二
- 副会長：富田 守、鶴永 勇次
- 会計：繁高 秀樹
- 監事：福原 久夫、高田 利次
- 事務局：佐々木佐智子、津川 公美、辻井 麻矢



繁高 辻井 津川 佐々木 高田
福原 富田 平本 鶴永

かもめマラソン



受付日は混雑しました

よしじまキッズかもめマラソン

3月8日、幼稚園年中組さんから小学校6年生まで約170名の参加があった。

時折、雲がかかって寒さも感じたが、陽が射すときもあり、選手の皆さんにとってはいいコンディションで走れたのではないかと思います。

ゴールした選手たちは顔にうっすら汗をかいていた。「とても楽しかった。」と完走の喜びを話していた。



準備体操



開会式



中学生のサポートで力走する選手



おじゃまします

#13

怖かった光景



今回は、古田憲時さん（吉島西2丁目在住）をお訪ねしました。

能美島に縁故疎開していた古田憲時さんは当時10歳。三高小学校の2階から見たのは、大きなきのご雲でした。方角からして似島に大きな爆弾が落ちたのかと思い急いで家に帰りました。のちに広島に爆弾が落ちたとわかり、2日後にはお母さんと二人でおじいさんとお姉さん達を探すため、宇品から市内に入りました。手には、水とトマトを持って先ずは日赤を探しました。病室に入り切れないいっぱいの人が狭い通路に並んでいました。そこを通る時の匂いは何とも言えない異臭がしたのを忘れることはできません。

「水をくれ。水をくれ。」と言っていました。とにかく怖くて仕方ありませんでした。

家業の米屋（今の鷹野橋）に行くとまだお米がくすぶっていました。後でわかったことですが、お米の下敷きになった長女は使用人と古市に逃げていて助かりました。しかし、おじいさんは亡くなりました。

次は防空壕のある吉島の飛行場へ行くことにしました。南大橋を渡る時、たくさんの人が海岸に並んでいました。死んでいたと思います。防空壕の中では、お母さんにすぎる子どもの姿がありました。

米屋の前の浜本の自転車屋さんの奥さんが、私たちが飛行場の方へ探しに行ったと言ってくれたお陰で吉島東あたりでお母さんと次女に会うことが出来ました。その後三高に帰りました。

三高に帰って2週間くらい経つと、死人が流れ着いてきました。よく見ると皮膚がズルッと剥けていました。

小さかった古田さんにとっては、何もかもが恐怖だったそうです。

今、言いたいことは、戦争は絶対にしてはいけない！

これだけはぜひ伝えたいと思います。と、言われました。

令和6年度 減らそう犯罪中区大会 なかちゃん音楽の輪

〜〜〜〜〜吉島学区子ども会〜〜〜〜〜



吉島学区子ども会は、「中区子ども文化祭」で最優秀賞を受賞した環境問題をテーマにした劇とダンスを披露した。「ダンスを踊るのが最後だから思いつきやった。」
（吉島小6年 赤崎希海さん）
「たくさんの人が見ていて緊張したけど楽しかった。」
（吉島小6年 越智日和さん）

〜〜〜〜〜吉島学区よしの会〜〜〜〜〜



吉島学区よしの会は最多出演のベテラン組。今回はよしの会の皆さんと元気いっぱいの小学3年生11人が加わって、楽しいにぎやかなステージとなった。会場からは大きな拍手をもらった。

「吉島は良いところがそろっていて、良い場所なんだなあ。楽しかった。」
（吉島小3年 栗原愛空さん）

健康教室 健康寿命を延ばそう!!



吉島公民館に於いていつも変わらない大人気の健康教室。老人会から85名の参加があった。

講師は、昨年に続いてスポーツインストラクターの高 芳照さんをお迎えした。

先生から「食う・寝る・遊ぶ」この3つが大切であるとのこと。年齢を重ねるとどれも少しずつ減ってしまいがちになるということで今回は『遊ぶ』をテーマに健康体操で身体を動かした。

体操が始まると一気に笑顔が広がった。先生の軽妙なトークにアップテンポの誰もが知っている懐かしい曲。それに合わせて体を動かすと自然に体は動き出し、動きが少々ずれてもお構いなし。楽しい時間はあっという間に過ぎ、心も体もリフレッシュできた。

「音楽があって先生のトークも面白くて、とても楽しかった。」（光南2丁目西田さん、平本さん）